

# これが実力 GTEST

## 月例テスト ( G テスト ) 実施要領

この G テストは、小・中学生を対象に、毎月実施する「学力診断テスト」です。テストの目的は、全国標準レベルの学習内容を、継続的にテストすることにより、受験に必要な実力を身につけることです。テストの結果から、自分の弱点や苦手を探ることも必要です。予習・復習のために、「実力強化問題集 Pal」が配布されます。  
( ※ 中学 2 年生 08 月 ~ 中学 3 年生は、受験型 B テスト。その他は、A テストです。 )

### 【手順 1】 実力強化問題集を予習・復習する。

学力テストと同じ範囲をしっかりと予習してください。  
問題をただ解くだけでなく、理解できていない範囲を復習したり、覚えていなかった用語や内容を調べることも重要です。そして、疑問点は積極的に質問し、理解を深めてテストに備えてください。  
( 実力試しの場合は、手順 2 → 手順 1 と進めます )



### 【手順 2】 学力テストを受験する。

1 教科の試験時間は、40 分 ( 受験型 B テストは、英数国各 50 分 ) です。  
同じ月内で、全教科を受験し終わってください。( 繰り上げ受験も可能です )

6 月版テストの 実施日程の一例	実力強化問題集	Gtest の受験	解答確認と復習
	5/21~5/30	6/01~6/10	6/11~6/20

1 日で全教科を終わらせる必要はありません。きちんとした学習計画を立てて、受験してください。テスト問題は処分せずに、きちんと保管してください。

### 【手順 3】 成績表が 10 日程度で返却されます。

得点・順位や偏差値だけでなく、正誤のようすがいくつかの表で提供されます。それらの中でも、「小問分析表」を有効に活用ください。分析表で、正答率の高い問題( = 多くの人が正解 ) で、誤りがなかったかを調べてください。逆に、正答率の低い問題( = 多くの人が不正解 ) で、正解になった問題が、本当に理解できているのかも合わせて調べてください。( B テストは志望校判定可 )

### 【手順 4】 同じ問題で「リテスト」が行えます。( 希望者のみ )

同じ問題の学力テストを、後日受験し、前回との理解度や正答率の変化などを再確認できるしくみもあります。希望者する場合は、ご連絡ください。